

イ号製品説明書

1 構成

- a-1 大腿部が挿通する開口部の湾曲した足刳りとなる足刳り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-1 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足刳り形成部24に連続する足刳り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-1 前身頃12と後身頃14の各足刳り形成部24・25に接続され大腿部が挿通する大腿部パーツ18を有している。
- d-1 前身頃12の足刳り形成部24の湾曲した頂点が下前腸骨棘点a付近に位置している。
- e-1 後身頃14の足刳り形成部25の下端縁は臀部の下端付近に位置している。
- f-1 大腿部パーツ18の山40aの高さを足刳り形成部24・25の前側の湾曲深さよりも低い形状としている(【寸法入りパターン図(要部)】に示すMサイズでは、「大腿部パーツ18の山40aの高さ」は「11mm」であり、「足刳り形成部24・25の前側の湾曲深さ」は「33~34mm」である)。
- g-1 前記足刳り形成部24・25の湾曲部分の幅よりも前記大腿部パーツ18の山40aの幅を広く形成している(【寸法入りパターン図(要部)】に示すMサイズでは、「足刳り形成部24・25の湾曲部分の幅」は「132mm」であり、「大腿部パーツ18の山40aの幅」は「148mm」である)。
- h-1 取り付け状態で筒状の大腿部パーツ18が前身頃12に対して前方に突出する形状となっている。
- i-1 ショーツである。

2 図面及び写真の説明

【パターン図（要部）】 イ号製品（Mサイズ）の要部のパターン図

（※原告第2準備書面・別紙1の【パターン図（要部）】と同一）

【寸法入りパターン図（要部）】 上記パターン図（要部）に寸法を記入した図

（※原告第2準備書面・別紙1の【寸法入りパターン図（要部）】と同一）

【使用状態写真1】 イ号製品の使用状態を示す写真（斜め前方から見た状態）

【使用状態写真2】 イ号製品の使用状態を示す写真（斜め後方から見た状態）

3 符号の説明

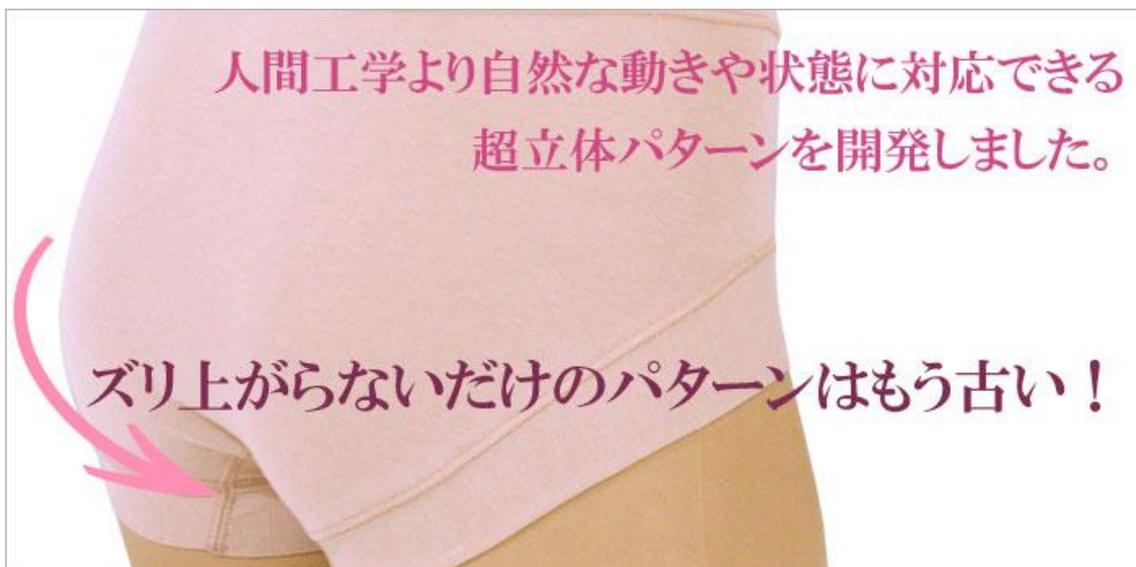
- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 大腿部パーツ
- 2 2 前身頃の腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 後身頃の腰部脇線
- 4 0 a 山
- a 腸骨棘点（下前腸骨棘点）

● (省略) ●

【使用状態写真1】 ※甲3の1から取得した写真に符号aを記入



【使用状態写真2】 ※甲3の1から取得



ロ号製品説明書

1 構成

- a-2 大腿部が挿通する開口部の湾曲した足割りとなる足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-2 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-2 前身頃12と後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され大腿部が挿通する大腿部パーツ18を有している。
- d-2 前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が下前腸骨棘点a付近に位置している。
- e-2 後身頃14の足割り形成部25の下端縁は臀部の下端付近に位置している。
- f-2 大腿部パーツ18の山40aの高さを足割り形成部24・25の前側の湾曲深さよりも低い形状としている（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「大腿部パーツ18の山40aの高さ」は「11mm」であり、「足割り形成部24・25の前側の湾曲深さ」は「29mm」である）。
- g-2 前記足割り形成部24・25の湾曲部分の幅よりも前記大腿部パーツ18の山40aの幅を広く形成している（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「足割り形成部24・25の湾曲部分の幅」は「136mm」であり、「大腿部パーツ18の山40aの幅」は「148mm」である）。
- h-2 取り付け状態で筒状の大腿部パーツ18が前身頃12に対して前方に突出する形状となっている。
- i-2 ショーツである。

2 図面及び写真の説明

【パターン図（要部）】 ロ号製品（Mサイズ）の要部のパターン図

（※原告第2準備書面・別紙3の【パターン図（要部）】と同一）

【寸法入りパターン図（要部）】 上記パターン図（要部）に寸法を記入した図

（※原告第2準備書面・別紙3の【寸法入りパターン図（要部）】と同一）

【使用状態写真1】 ロ号製品の使用状態を示す写真（斜め前方から見た状態）

【使用状態写真2】 ロ号製品の使用状態を示す写真（斜め後方から見た状態）

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 大腿部パーツ
- 2 2 前身頃の腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 後身頃の腰部脇線
- 4 0 a 山
- a 腸骨棘点（下前腸骨棘点）

● (省略) ●

【使用状態写真1】 ※甲3の2から取得した写真に符号aを記入



【使用状態写真2】 ※甲3の2から取得



ハ号製品説明書

1 構成

- a-3 大腿部が挿通する開口部の湾曲した足割りとなる足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-3 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-3 前身頃12と後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され大腿部が挿通する大腿部パーツ18を有している。
- d-3 前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が下前腸骨棘点a付近に位置している。
- e-3 後身頃14の足割り形成部25の下端縁は臀部の下端付近に位置している。
- f-3 大腿部パーツ18の山40aの高さを足割り形成部24・25の前側の湾曲深さよりも低い形状としている（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「大腿部パーツ18の山40aの高さ」は「11mm」であり、「足割り形成部24・25の前側の湾曲深さ」は「33～34mm」である）。
- g-3 前記足割り形成部24・25の湾曲部分の幅よりも前記大腿部パーツ18の山40aの幅を広く形成している（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「足割り形成部24・25の湾曲部分の幅」は「132mm」であり、「大腿部パーツ18の山40aの幅」は「148mm」である）。
- h-3 取り付け状態で筒状の大腿部パーツ18が前身頃12に対して前方に突出する形状となっている。
- i-3 ショーツである。

2 図面及び写真の説明

【パターン図（要部）】 ハ号製品（Mサイズ）の要部のパターン図

【寸法入りパターン図（要部）】 上記パターン図（要部）に寸法を記入した図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 大腿部パーツ
- 2 2 前身頃の腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 後身頃の腰部脇線
- 4 0 a 山
- a 腸骨棘点（下前腸骨棘点）

● (省略) ●

二号製品説明書

1 構成

- a-4 大腿部が挿通する開口部の湾曲した足割りとなる足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-4 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-4 前身頃12と後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され大腿部が挿通する大腿部パーツ18を有している。
- d-4 前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が下前腸骨棘点a付近に位置している。
- e-4 後身頃14の足割り形成部25の下端縁は臀部の下端付近に位置している。
- f-4 大腿部パーツ18の山40aの高さを足割り形成部24・25の前側の湾曲深さよりも低い形状としている（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「大腿部パーツ18の山40aの高さ」は「11mm」であり、「足割り形成部24・25の前側の湾曲深さ」は「33～34mm」である）。
- g-4 前記足割り形成部24・25の湾曲部分の幅よりも前記大腿部パーツ18の山40aの幅を広く形成している（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「足割り形成部24・25の湾曲部分の幅」は「132mm」であり、「大腿部パーツ18の山40aの幅」は「148mm」である）。
- h-4 取り付け状態で筒状の大腿部パーツ18が前身頃12に対して前方に突出する形状となっている。
- i-4 ショーツである。

2 図面及び写真の説明

【パターン図（要部）】 二号製品（Mサイズ）の要部のパターン図

【寸法入りパターン図（要部）】 上記パターン図（要部）に寸法を記入した図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 大腿部パーツ
- 2 2 前身頃の腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 後身頃の腰部脇線
- 4 0 a 山
- a 腸骨棘点（下前腸骨棘点）

● (省略) ●

ホ号製品説明書

1 構成

- a-5 大腿部が挿通する開口部の湾曲した足割りとなる足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-5 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-5 前身頃12と後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され大腿部が挿通する大腿部パーツ18を有している。
- d-5 前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が下前腸骨棘点a付近に位置している。
- e-5 後身頃14の足割り形成部25の下端縁は臀部の下端付近に位置している。
- f-5 大腿部パーツ18の山40aの高さを足割り形成部24・25の前側の湾曲深さよりも低い形状としている（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「大腿部パーツ18の山40aの高さ」は「11mm」であり、「足割り形成部24・25の前側の湾曲深さ」は「29mm」である）。
- g-5 前記足割り形成部24・25の湾曲部分の幅よりも前記大腿部パーツ18の山40aの幅を広く形成している（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「足割り形成部24・25の湾曲部分の幅」は「136mm」であり、「大腿部パーツ18の山40aの幅」は「148mm」である）。
- h-5 取り付け状態で筒状の大腿部パーツ18が前身頃12に対して前方に突出する形状となっている。
- i-5 ショーツである。

2 図面及び写真の説明

【パターン図（要部）】 ホ号製品（Mサイズ）の要部のパターン図

【寸法入りパターン図（要部）】 上記パターン図（要部）に寸法を記入した図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 大腿部パーツ
- 2 2 前身頃の腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 後身頃の腰部脇線
- 4 0 a 山
- a 腸骨棘点（下前腸骨棘点）

● (省略) ●

へ号製品説明書

1 構成

- a-6 大腿部が挿通する開口部の湾曲した足割りとなる足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-6 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-6 前身頃12と後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され大腿部が挿通する大腿部パーツ18を有している。
- d-6 前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が下前腸骨棘点a付近に位置している。
- e-6 後身頃14の足割り形成部25の下端縁は臀部の下端付近に位置している。
- f-6 大腿部パーツ18の山40aの高さを足割り形成部24・25の前側の湾曲深さよりも低い形状としている（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「大腿部パーツ18の山40aの高さ」は「11mm」であり、「足割り形成部24・25の前側の湾曲深さ」は「33～34mm」である）。
- g-6 前記足割り形成部24・25の湾曲部分の幅よりも前記大腿部パーツ18の山40aの幅を広く形成している（【寸法入りパターン図（要部）】に示すMサイズでは、「足割り形成部24・25の湾曲部分の幅」は「132mm」であり、「大腿部パーツ18の山40aの幅」は「148mm」である）。
- h-6 取り付け状態で筒状の大腿部パーツ18が前身頃12に対して前方に突出する形状となっている。
- i-6 ショーツである。

2 図面及び写真の説明

【パターン図（要部）】 へ号製品（Mサイズ）の要部のパターン図

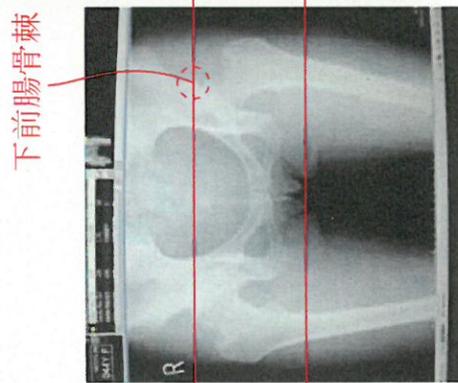
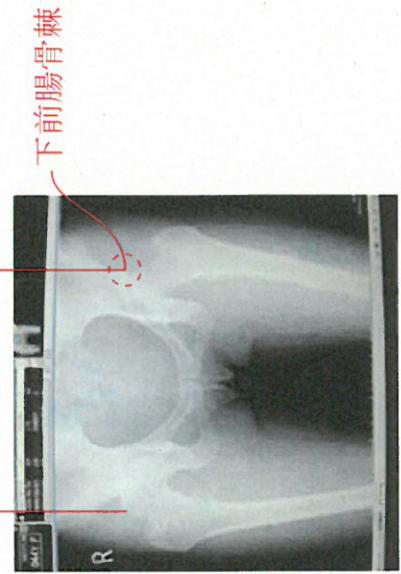
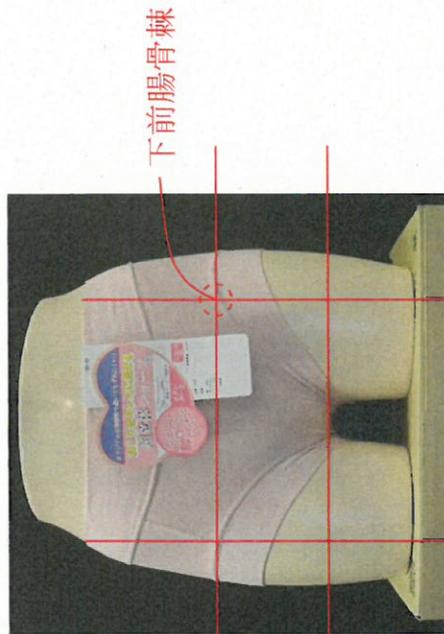
【寸法入りパターン図（要部）】 上記パターン図（要部）に寸法を記入した図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 大腿部パーツ
- 2 2 前身頃の腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 後身頃の腰部脇線
- 4 0 a 山
- a 腸骨棘点（下前腸骨棘点）

● (省略) ●

イ号製品における下前腸骨棘の位置



別紙 3

● (省略) ●

イ号物件説明書

1 構成

イ号物件には、

- ・イ号物件 1 : D830,D951のMサイズ
- ・イ号物件 2 : D830,D951のLサイズ
- ・イ号物件 3 : D951のL Lサイズ
- ・イ号物件 4 : D944のMサイズ
- ・イ号物件 5 : D944のLサイズ
- ・イ号物件 6 : D944のL Lサイズ
- ・イ号物件 7 : D944の3 Lサイズ

があり、イ号物件 1～7は以下の構成を有する。

- a' - 1 足割り形成部 2 4を備えた前身頃 1 2を有している。
- b - 1 この前身頃 1 2に接続され臀部を覆うとともに前身頃 1 2の足割り形成部 2 4に連続する足割り形成部 2 5を有した後身頃 1 4を有している。
- c - 1 前記前身頃 1 2と前記後身頃 1 4の各足割り形成部 2 4・2 5に接続され脚が挿通する脚口パーツ 1 8を有している。
(ここで、脚口パーツ 1 8は、折り返し線で折り返した状態で前身頃 1 2、後身頃 1 4に取り付けられる。
また、脚口パーツ 1 8の一部に伸ばし付け部が設けられ、後身頃 1 4の足割り形成部 2 5には、この伸ばし付け部が縫合されるギャザー一部が設けられる。そして、ギャザー一部は伸ばし付け部よりも長い。)
- c - 1' 上記以外に、前身頃 1 2及び後身頃 1 4の上側に接続される

ウエストパーツと、前身頃 1 2 の下側に連なる股布取付部に取り付けられる股布とを有している。

d' - 1 前記前身頃 1 2 の足割り形成部 2 4 の湾曲した頂点が転子点付近に位置している。

e' - 1 前記後身頃 1 4 が臀部を覆う。

f' - 1 前記脚口パーツ 1 8 は山 4 0 a を有し、前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の前側は湾曲している。

g' - 1 前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の湾曲部分は幅を有し、前記山 4 0 a も幅を有する。

h' - 1 取り付け状態で前記脚口パーツ 1 8 の上部は前記前身頃 1 2 に対して立体的に迫り出し、下部は臀部に沿うように傾斜する。

i - 1 ショーツである。

2 写真の説明

【パターン図 1】 イ号物件 1 (D830,D951のMサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 1】 イ号物件 1 (D830,D951のMサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 2】 イ号物件 2 (D830,D951のLサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 2】 イ号物件 2 (D830,D951のLサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 3】 イ号物件 3 (D951のL Lサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 3】 イ号物件 3 (D951のL Lサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 4】 イ号物件 4 (D944のMサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 4】 イ号物件 4 (D944のMサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 5】 イ号物件 5 (D944のLサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 5】 イ号物件 5 (D944の L サイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 6】 イ号物件 6 (D944の L L サイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 6】 イ号物件 6 (D944の L L サイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 7】 イ号物件 7 (D944の 3 L サイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 7】 イ号物件 7 (D944の 3 L サイズ)の寸法入りのパターン図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 脚口パーツ
- 2 2 (前身頃の) 腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 (後身頃の) 腰部脇線
- 4 0 a 山

● (省略) ●

ロ号物件説明書

1 構成

ロ号物件には、

- ・ロ号物件1：D831,D952のMサイズ
- ・ロ号物件2：D831,D952のLサイズ

があり、ロ号物件1～2は以下の構成を有する。

- a' - 2 足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b - 2 この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c - 2 前記前身頃12と前記後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され脚が挿通する脚口パーツ18を有している。
- (ここで、脚口パーツ18は、折り返し線で折り返した状態で前身頃12、後身頃14に取り付けられる。
- また、脚口パーツ18の一部に伸ばし付け部が設けられ、後身頃14の足割り形成部25には、この伸ばし付け部が縫合されるギャザー一部が設けられる。そして、ギャザー一部は伸ばし付け部よりも長い。)
- c - 2' 上記以外に、前身頃12及び後身頃14の上側に接続されるウエストパーツと、前身頃12の下側に連なる股布取付部に取り付けられる股布とを有している。
- d' - 2 前記前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が転子点付近に位置している。
- e' - 2 前記後身頃14が臀部を覆う。

- f' - 2 前記脚口パーツ 1 8 は山 4 0 a を有し、前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の前側は湾曲している。
- g' - 2 前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の湾曲部分は幅を有し、前記山 4 0 a も幅を有する。
- h' - 2 取り付け状態で前記脚口パーツ 1 8 の上部は前記前身頃 1 2 に対して立体的に迫り出し、下部は臀部に沿うように傾斜する。
- i - 2 ショーツである。

2 写真の説明

【パターン図 1】 ロ号物件 1 (D831,D952のMサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 1】 ロ号物件 1 (D831,D952のMサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 2】 ロ号物件 2 (D831,D952のLサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 2】 ロ号物件 2 (D831,D952のLサイズ)の寸法入りのパターン図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 脚口パーツ
- 2 2 (前身頃の) 腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 (後身頃の) 腰部脇線
- 4 0 a 山

● (省略) ●

ハ号物件説明書

1 構成

ハ号物件には、

- ・ハ号物件1：D968のMサイズ
- ・ハ号物件2：D968のLサイズ
- ・ハ号物件3：D968のLLサイズ

があり、ハ号物件1～3の構成並びにパターン図及び寸法入りパターン図は、イ号物件1～3と同様である（ウエストパーツの丈が異なる。）。よって、各図の添付は省略する。

二号物件説明書

1 構成

二号物件には、

- ・ 二号物件 1 : D965のMサイズ
- ・ 二号物件 2 : D965のLサイズ
- ・ 二号物件 3 : D965のLLサイズ

があり、二号物件 1 ～ 3 の構成並びにパターン図及び寸法入りパターン図は、イ号物件 1 ～ 3 と同様である。よって、各図の添付は省略する。

ホ号物件説明書

1 構成

ホ号物件には、

- ・ホ号物件1：D966のMサイズ
- ・ホ号物件2：D966のLサイズ

があり、ホ号物件1～2の構成並びにパターン図及び寸法入りパターン図は、ロ号物件1～2と同様である。よって、各図の添付は省略する。

へ号物件説明書

1 構成

へ号物件には、

- ・へ号物件1：D964のMサイズ
- ・へ号物件2：D964のLサイズ
- ・へ号物件3：D964のLLサイズ

があり、へ号物件1～3の構成並びにパターン図及び寸法入りパターン図は、イ号物件1～3と同様である（ウエストパーツの丈が異なる。）。よって、各図の添付は省略する。

別紙 5

● (省略) ●

先行製品 1 (PO4227 M-LLサイズ) 説明書

1 構成

先行製品 1 には、

- ・ 先行製品 1 - 1 : PO4227 の M サイズ
- ・ 先行製品 1 - 2 : PO4227 の L サイズ
- ・ 先行製品 1 - 3 : PO4227 の LL サイズ

があり、先行製品 1 - 1 ~ 1 - 3 は以下の構成を有する。

a - I 足割り形成部 2 4 を備えた前身頃 1 2 を有している。

b - I この前身頃 1 2 に接続され臀部を覆うとともに前身頃 1 2 の足割り形成部 2 4 に連続する足割り形成部 2 5 を有した後身頃 1 4 を有している。

c - I 前記前身頃 1 2 と前記後身頃 1 4 の各足割り形成部 2 4 ・ 2 5 に接続され脚が挿通する脚口パーツ 1 8 を有している。

(ここで、脚口パーツ 1 8 は、折り返し線で折り返した状態で前身頃 1 2、後身頃 1 4 に取り付けられる。)

c - I' 上記以外に、前身頃 1 2 及び後身頃 1 4 の上側に接続されるウエストパーツと、前身頃 1 2 の下側に連なる股布取付部に取り付けられる股布とを有している。

d'' - I 前記前身頃 1 2 の足割り形成部 2 4 の湾曲した頂点が上前腸骨棘と転子点の間に位置している。

e' - I 前記後身頃 1 4 が臀部を覆う。

f' - I 前記脚口パーツ 1 8 は山 4 0 a を有し、前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の前側は湾曲している。

g' - I 前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の湾曲部分は幅を有し、前記山

40 a も幅を有する。

h' - I 取り付け状態で前記脚口パーツ 18 の上部は前記前身頃 12 に対して立体的に迫り出し、下部は臀部に沿うように傾斜する。

i - I ショーツである。

2 写真の説明

【パターン図 1】 先行製品 1 - 1 (PO4227 Mサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 1】 先行製品 1 - 1 (PO4227 Mサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 2】 先行製品 1 - 2 (PO4227 Lサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 2】 先行製品 1 - 2 (PO4227 Lサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 3】 先行製品 1 - 3 (PO4227 LLサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 3】 先行製品 1 - 3 (PO4227 LLサイズ)の寸法入りのパターン図

3 符号の説明

12 前身頃

14 後身頃

18 脚口パーツ

22 (前身頃の) 腰部脇線

24 前身頃の足割り形成部

25 後身頃の足割り形成部

30 (後身頃の) 腰部脇線

40 a 山

● (省略) ●

先行製品2(D048PO M-LLサイズ)説明書

1 構成

先行製品2には、

- ・先行製品2-1 : D048POのMサイズ
- ・先行製品2-2 : D048POのLサイズ
- ・先行製品2-3 : D048POのLLサイズ

があり、先行製品2-1～2-3は以下の構成を有する。

- a-Ⅱ 足割り形成部24を備えた前身頃12を有している。
- b-Ⅱ この前身頃12に接続され臀部を覆うとともに前身頃12の足割り形成部24に連続する足割り形成部25を有した後身頃14を有している。
- c-Ⅱ 前記前身頃12と前記後身頃14の各足割り形成部24・25に接続され脚が挿通する脚口パーツ18を有している。
(ここで、脚口パーツ18は、折り返し線で折り返した状態で前身頃12、後身頃14に取り付けられる。)
- c-Ⅱ' 上記以外に、前身頃12及び後身頃14の上側に接続されるウエストパーツと、前身頃12の下側に連なる股布取付部に取り付けられる股布とを有している。
- d''-Ⅱ 前記前身頃12の足割り形成部24の湾曲した頂点が上前腸骨棘と転子点の間に位置している。
- e'-Ⅱ 前記後身頃14が臀部を覆う。
- f'-Ⅱ 前記脚口パーツ18は山40aを有し、前記足割り形成部24・25の前側は湾曲している。
- g'-Ⅱ 前記足割り形成部24・25の湾曲部分は幅を有し、前記山40aも幅を有する。

h' - II 取り付け状態で前記脚口パーツ 1 8 の上部は前記前身頃 1 2 に対して立体的に迫り出し、下部は臀部に沿うように傾斜する。

i - II ショーツである。

2 写真の説明

【パターン図 1】 先行製品 2 - 1 (D048PO Mサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 1】 先行製品 2 - 1 (D048PO Mサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 2】 先行製品 2 - 2 (D048PO Lサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 2】 先行製品 2 - 2 (D048PO Lサイズ)の寸法入りのパターン図

【パターン図 3】 先行製品 2 - 3 (D048PO LLサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 3】 先行製品 2 - 3 (D048PO LLサイズ)の寸法入りのパターン図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 脚口パーツ
- 2 2 (前身頃の) 腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 (後身頃の) 腰部脇線
- 4 0 a 山

● (省略) ●

先行製品 3 (D383 M-LLサイズ) 説明書

1 構成

先行製品 3 には、

- ・先行製品 3-1 : D383のMサイズ
- ・先行製品 3-2 : D383のLサイズ
- ・先行製品 3-3 : D383のLLサイズ

があり、先行製品 3-1 ~ 3-3 は以下の構成を有する。

- a-III 足割り形成部 2 4 を備えた前身頃 1 2 を有している。
- b-III この前身頃 1 2 に接続され臀部を覆うとともに前身頃 1 2 の足割り形成部 2 4 に連続する足割り形成部 2 5 を有した後身頃 1 4 を有している。
- c-III 前記前身頃 1 2 と前記後身頃 1 4 の各足割り形成部 2 4 ・ 2 5 に接続され脚が挿通する脚口パーツ 1 8 を有している。
(ここで、脚口パーツ 1 8 は、折り返し線で折り返した状態で前身頃 1 2、後身頃 1 4 に取り付けられる。)
- c-III' 上記以外に、前身頃 1 2 及び後身頃 1 4 の上側に接続されるウエストパーツと、前身頃 1 2 の下側に連なる股布取付部に取り付けられる股布とを有している。
- d''-III 前記前身頃 1 2 の足割り形成部 2 4 の湾曲した頂点が上前腸骨棘と転子点の間に位置している。
- e'-III 前記後身頃 1 4 が臀部を覆う。
- f'-III 前記脚口パーツ 1 8 は山 4 0 a を有し、前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の前側は湾曲している。
- g'-III 前記足割り形成部 2 4 ・ 2 5 の湾曲部分は幅を有し、前記山 4 0 a も幅を有する。

h' - III 取り付け状態で前記脚口パーツ 1 8 の上部は前記前身頃 1 2
に対して立体的に迫り出し、下部は臀部に沿うように傾斜する。

i - III ショーツである。

2 写真の説明

【パターン図 1】 先行製品 3 - 1 (D383 Mサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 1】 先行製品 3 - 1 (D383 Mサイズ)の寸法入りの
パターン図

【パターン図 2】 先行製品 3 - 2 (D383 Lサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 2】 先行製品 3 - 2 (D383 Lサイズ)の寸法入りの
パターン図

【パターン図 3】 先行製品 3 - 3 (D383 LLサイズ)のパターン図

【寸法入りパターン図 3】 先行製品 3 - 3 (D383 LLサイズ)の寸法入り
のパターン図

3 符号の説明

- 1 2 前身頃
- 1 4 後身頃
- 1 8 脚口パーツ
- 2 2 (前身頃の) 腰部脇線
- 2 4 前身頃の足割り形成部
- 2 5 後身頃の足割り形成部
- 3 0 (後身頃の) 腰部脇線
- 4 0 a 山

● (省略) ●

図 1

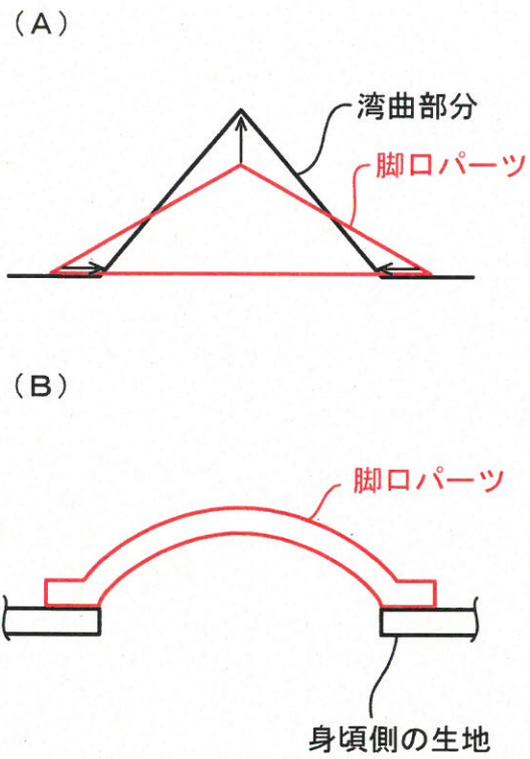
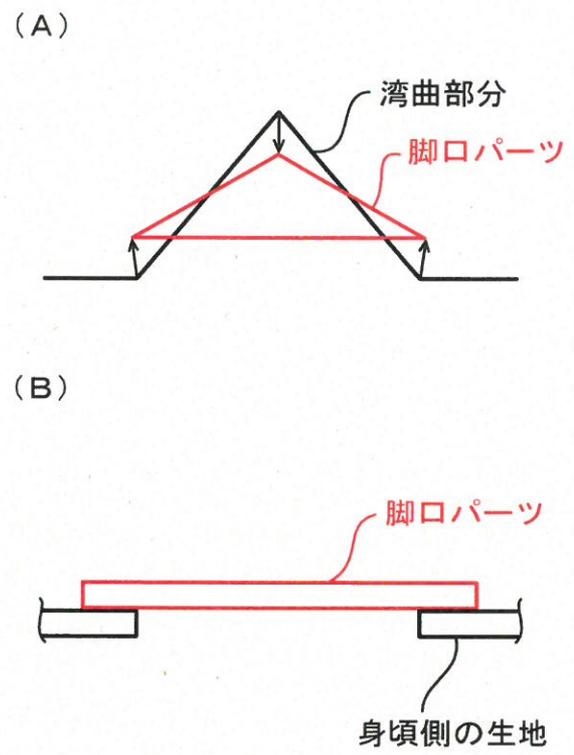


図 2



別紙 8 ～ 別紙 1 2

● (省略) ●